

# 資料読み取り練習帳

# NO.10

氏名 \_\_\_\_\_

④ 工場のきぼ別の工場数の変化



⑤ 工業生産額に占める海外生産のわりあいの変化



① 題名は？

工場の規模別の工場数の変化

工業生産額に占める海外生産のわりあいの変化

② 横軸は？

工場数 (万)

年代

③ 縦軸は？

年代

海外生産のわりあい (%)

④ 気付いたことは？

- ・小工場の割合が圧倒的に多い。
- ・年々、工場数が減っている。
- ・大工場と小工場の割合は、あまり変わらない。
- ・年々、海外生産の割合が増えている。
- ・最近の割合は、ほぼ横ばい。
- ・アジアでの生産が圧倒的に多い。

⑤ 疑問点

- ・なぜ小工場の割合が圧倒的に多いのか。
- ・なぜ年々、工場数が減っているのか。
- ・なぜ大工場と小工場の割合は、あまり変わらないのか。
- ・なぜ海外生産の割合が増えているのか。
- ・なぜ最近の割合は、ほぼ横ばいなのか。
- ・なぜアジアでの生産が多いのか。

⑥ 考察

- ・海外生産が増えたために、国内の工場数が減っているのではないかと推察。  
→コストダウンを狙って、賃金の安いアジアに工場が移転した結果。工場移転できたのは資金力のある大工場だけで、移転した大工場の下請けをしていた小工場の多くが倒産したため、小工場の数だけが減った。
- ※最近ではアジア諸国の賃金が上昇したことと、国内産業の空洞化が問題になったため、海外生産を見直す企業も表れ、割合は横ばい。
- ※小工場の割合が高いのは、授業で学習済み。